

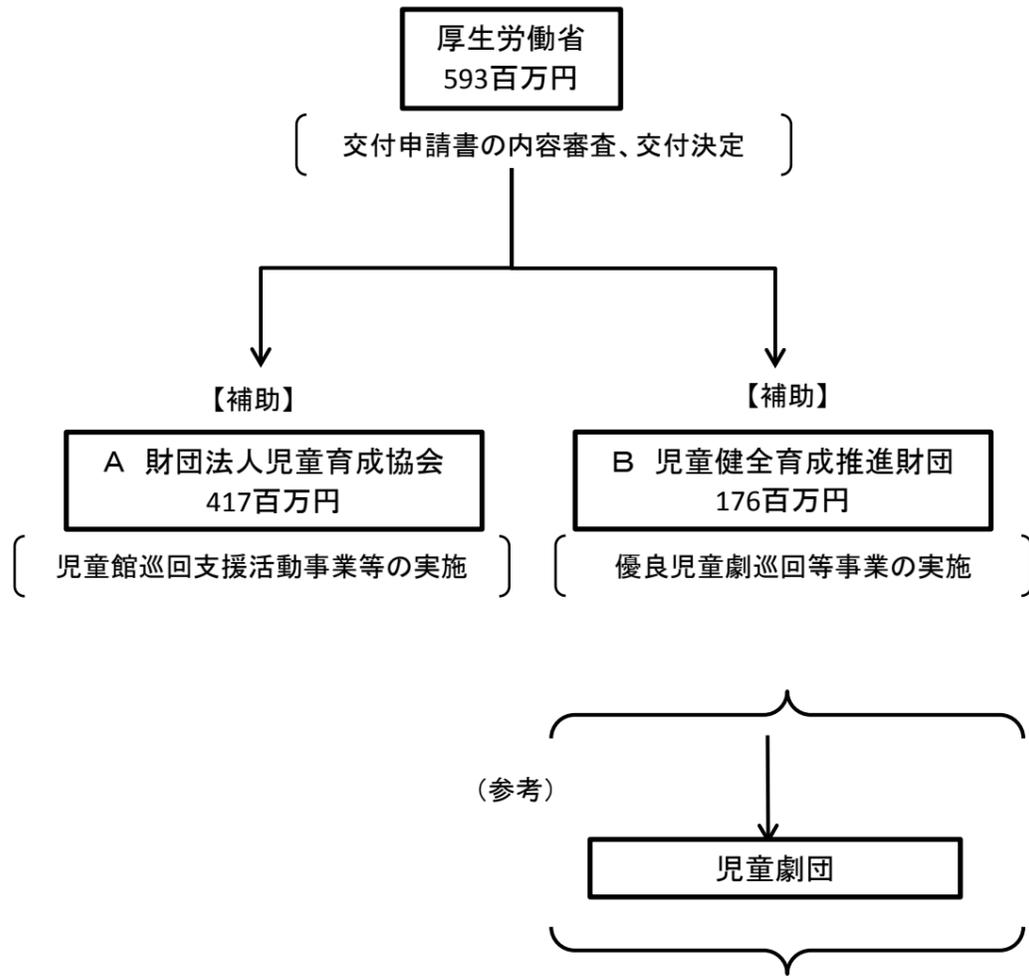
平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	優良児童劇巡回等事業費		担当部局庁	雇用均等・児童家庭局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成6年度		担当課室	育成環境課		杉上 春彦	
会計区分	年金特別会計子どものための金銭の給付勘定		施策名	Ⅲ-1-4 児童の健全な育成及び資質の向上に必要なサービスを提供すること。			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	児童手当法第29条の2		関係する計画、通知等	優良児童劇巡回事業等の国庫補助について(厚生事務次官通知 平11.6.15厚生省発児第103号)児童館巡回支援活動等事業費等の国庫補助について(厚生事務次官通知 平6.6.23厚生省発児第109号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	(財)児童育成協会及び(財)児童健全育成推進財団が、これまで培ってきた児童の健全育成に係る豊富な知識・経験、様々なノウハウ及び全国規模のネットワーク等を活用し、地域差のない児童健全育成の普及、レベルアップを図るものである。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	こどもの城の各事業部が行っている子どもと親の遊びを中心とした活動プログラム、社会保障審議会で推薦された児童劇(児童参加型)及び映画を全国の児童厚生施設等に巡回・提供する事業等に必要な経費を補助。 ○実施主体:(財)児童育成協会、(財)児童健全育成推進財団 ○補助率:定額(10/10相当)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算					
		繰越し等					
		計	779	733	593	584	471
	執行額	779	733	593			
	執行率(%)	100%	100%	100%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	○児童館巡回支援活動等事業費等巡回指導実施箇所数	成果実績	箇所	45	47	47	-
		達成度	%	-	-	-	
	○優良児童劇巡回事業等児童劇の巡回公演及びこども映画祭の来場人数	成果実績	人	49,048	42,869	集計中	-
達成度		%	-	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	○児童館巡回支援活動等事業費等巡回指導実施回数	活動実績(当初見込み)	回	45 (45)	47 (47)	47 (47)	- (47)
		活動実績(当初見込み)	回数	466 (420)	383 (280)	集計中 (304)	-
	集計中		算出根拠	○児童館巡回支援活動等事業等'23予算額417百万円/巡回箇所47カ所=8.9百万円 ○優良児童劇等巡回等事業等集計中			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	児童館巡回支援活動等事業費	416	337	一部事業の廃止など事業内容の見直し等による縮減			
	優良児童劇巡回等事業等	168	134				
計	584	471					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は地域差のない児童健全育成の普及、児童館職員等の資質向上を図る上で必要な事業であり優先度が高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	本事業は地域差のない児童健全育成の普及、児童館職員等の資質向上を図ることを目的としており、国が実施すべき事業である。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	地域差のない児童健全育成の普及、児童館職員等の資質向上を図る上で必要なノウハウを持つ2法人に対して支出をしており、選定は妥当である。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	適切な基準額を算定し、コスト削減に努めている。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	交付要綱等で対象経費等を定めて補助金を交付しており、資金の流れは合理的なものとなっている。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	過去の行政刷新会議の指摘を踏まえるなど、事業の実施に必要な経費に限定して予算計上している。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	地域差のない児童健全育成の普及、児童館職員等の資質向上を図る上で必要なノウハウを持つ2法人に対して支出をしており、実効性の高い手段となっている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	予算の縮減に伴い一部の事業では実績が下がっているものの、児童館巡回支援活動等事業では全都道府県で実施するなど、達成度は高い水準である。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	児童館巡回支援活動等事業、優良児童劇巡回等事業ともに、活動見込と同等若しくはそれ以上の実績を残している。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—
点検結果	<p>少子化や核家族化の進行、都市化の進展、地域社会の子育て機能の低下等に伴う育児不安や、多様な人間関係を経験する機会の減少など、子どもや家庭を取り巻く環境の変化を踏まえ、児童が健やかに生まれ育つための環境づくりが喫緊の課題となっていることから、引き続き、地域差のない児童健全育成の普及、レベルアップを図っていく必要がある。点検項目による評価も妥当であることから、今後も継続して事業を実施する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>本事業については、支援対象の限定・重点化の観点から事業内容等の見直しを図るべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>一部事業の廃止など事業内容の見直し等による縮減</p>		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>平成21年11月26日 行政刷新会議事業仕分け  ○優良児童劇巡回事業(第一弾 事業番号2-28)  評価結果:「予算要求通り」</p> <p>取りまとめコメント:大変難しい判断になるが、取りまとめ役の判断として、第2WGの結論は「予算要求通り」としたい。様々な意見があったが、「予算縮減」という意見の中でも、よく見てみると、「総額は要求通り。但し、財団についてはリストラすべき。」という意見や、「予算を大幅に劇団にまわして欲しい。」という意見、あるいは「天下りである1300万円の理事についてはリストラすべき。」、さらには「児童厚生員等研修事業や放課後子どもプラン指導者研修等事業については精査する必要がある」というような意見があった。つまり、子どもたちに直接、夢と希望を与えるような事業については基本的に大切にすべきということである。もちろん、文化庁や文科省との重複がないように厚生労働省としてやる意義、即ち、子どもたちに良質な芸術や文化に触れさせると同時に、子どもたちの居場所を作ること、また子どもたちに参加の機会を与えるということがコンセプトであったと思うので、このコンセプトをしっかりと守った上で事業を続けていただきたい。特に、厳しい財政状況の中で劇団の方たちが苦勞しているという現実があるので、皆さんが頑張っていただけよう配慮を求めたいと思う。また、児童厚生員等研修事業や放課後子どもプラン指導者研修等事業については、廃止することが可能かどうか、政務三役とよく話し合いながら、より良いものを求めていただきたいと思う。</p>			
<p>平成22年10月28日 行政刷新会議特別会計仕分け  ○児童館巡回支援活動等事業(第一弾 事業番号2-28)  評価結果:「子育てと仕事の両立という本来の目的に合致する施策に厳しく絞り込む 予算要求の圧縮(25%目途)」</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0848	平成23年行政事業レビュー	0757

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)



A.財団法人児童育成協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	児童館巡回支援活動等事業に必要な経費	251			
事業費	中央児童厚生施設事業に必要な経費	145			
事業費	啓発活動に必要な経費	21			
計		417	計		0
B.児童健全育成推進財団			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	優良児童劇巡回等事業に必要な経費	146			
事業費	児童厚生員等研修事業に必要な経費	21			
事業費	放課後子どもプラン指導者研修に必要な経費	9			
計		176	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の金  
 額が支出されて  
 いる者について  
 記載する。費目  
 と使途の双方で  
 実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人児童育成協会	児童の健全育成及び資質の向上に資する施設の経営等	417		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	児童健全育成推進財団	児童の健康の増進及び情操の陶冶を図るために必要な事業、児童館の設置運営に関する知識の普及啓発等	176		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					